

第 149 版

北大ほっかいどう同窓会メールニュース

北海道大学ほっかいどう同窓会事務局

✉:hokudai-hc@general.hokudai.ac.jp

☎ 011-747-7588

060-0808 札幌市北区北8条西7丁目 北海道大学 クラーク会館3F



目次：

- 1.北海道大学創基 150 周年記念式典/記念イベントが開催されました!
- 2.「北大マルシェアワード」開催のお知らせ
- 3.同窓会事務局よりお知らせ・お願い

★★★★★★

北海道大学創基 150 周年記念式典



式辞を述べる資金清博総長



(左上から時計まわり)

柿田恭良文部科学審議官、Javier Reyes 米国マサチューセッツ大学アマーフト校学長、鈴木直道北海道知事、小川哲也北海道アイヌ協会理事長、秋元克広札幌市長（こちらの画像は北海道大学 HP よりお借りしました）

1. 北海道大学創基 150 周年記念式典/記念イベントが開催されました!

9月26日（土）、札幌文化芸術劇場 hitaru において、北海道大学創基 150 周年記念式典が開催され、国内外の関係者約 1,350 名が参加しました。

式典は 8 月 14 日の開学記念日に復活した農学部棟「エルムの鐘」の音と北大交響楽団による演奏「エルムの鐘」で幕を開け、資金清博総長が式辞のなかで、「次の 150 年にに向けた今後の 10 年は、北海道において日本の成長の命運を左右する最重要な要素の一つと考えており、本学の果たす役割は異次元に大きなものとなりつつある。クラーク博士の「大使を抱け」のもう一つの意味は、逆境に屈しない逞しい生き方であり、その不屈の強さがなければ本学の存在意義も輝かしい未来もない。今後とも末永くご支援をお願い申し上げます。」と話されました。

続いて来賓祝辞として、柿田恭良文部科学審議官（本学出身。関芳弘文部科学大臣代理）、マサチューセッツ大学アマーフト校学長 Javier Reyes 氏、鈴木直道北海道知事、秋元克広札幌市長（本学出身）、北海道アイヌ協会小川克也理事長からの挨拶がありました。

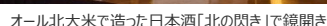
最後に北大交響楽団により「都ぞ弥生」が演奏され、式典は幕を閉じました。なお本式典に対し、ほっかいどう同窓会は CLARK BRONZE に名を連ねる協賛を行い、合わせて祝花を供しました。

その後京王プラザホテル札幌において記念祝賀会が開催され、約 900 名が集まりました。来賓挨拶では、真弓明彦ほっかいどう同窓会長（校友会エルム会長）が最初に登壇され、「北海道大学の輝かしい未来に向け、本学同窓会組織全体で連携バックアップしていく。」と話されました。

祝賀会では、本学学生が主体的に製作に関わった日本酒「北の閃き」樽酒の鏡開きが盛大に行われ、祝杯が交わされました。

また、YOSAKOI ソーラン北海道大学「縁」のパフォーマンスや北大ジャズ研究会の演奏下でのサンドアートパフォーマンス、宇宙飛行士の毛利衛さんらのショートスピーチなどで会場は盛り上がりを見せ、会場は終始、祝賀ムードにあふれました。ほっかいどう同窓会といたしましても、本学の輝かしい未来に向け、会員のみなさまと大学の結びつきを深める活動をしっかりと進めてまいります。

150th
HOKKAIDO UNIVERSITY



電話：011-747-7588

